

令和6年度「岩手県文化スポーツ表彰」及び
令和6年度「いわて暮らしの文化特別知事表彰」の受賞者の決定について

令和6年度「岩手県文化スポーツ表彰」及び令和6年度「いわて暮らしの文化特別知事表彰」の受賞者を下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

1 受賞者 ※50音順。年齢は令和6年11月20日現在。

(1) 岩手県文化スポーツ表彰（個人14名、2団体）

本表彰は、本県の文化及びスポーツの振興に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰するものです。

ア 文化分野（個人3名、1団体）

菊池 昭子（75） 岩手県弦楽研究会 会長
佐藤 雅彦（92） 千厩芸術文化協会 元会長
福井 敬（62） 国立音楽大学 教授、東京藝術大学 非常勤講師
北上市立 黒沢尻北小学校 合唱部

イ スポーツ分野（個人11名、1団体）

足利 幸吉（70） 岩手県弓道連盟 副会長
石直 典高（87） 遠野市テニス協会 会長
佐藤 健治（76） 一関市バドミントン協会 元副会長
菅原 利則（74） 岩手県少林寺拳法連盟 元理事長
高橋 英輝（32） 九戸村立 長興寺小学校 講師
高橋 芳昭（74） 岩手県ウエイトリフティング協会 顧問
千葉 智行（62） 岩手県バレーボール協会 副会長
長澤 茂（75） 岩手陸上競技協会 元会長
八重樫 勇八（79） 岩泉町野球協会 元会長
横手 智江美（56） 盛岡市スポーツ協会
吉田 勇夫（83） 盛岡市スキー協会 元理事長
一般社団法人 岩手県山岳・スポーツクライミング協会

(2) いわて暮らしの文化特別知事表彰（個人1名、2団体）

本表彰は、県民の日常生活に密着した文化的・芸術的な活動を通じ、本県の文化の創造に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰するものです。

さいとう てつこ
齋藤 哲子（80） 一関国際交流協会 初代会長
きっさ
喫茶ママ
しおがま ぼくてん
塩釜馬具店

2 表彰式

- (1) 日時 令和6年11月20日（水） 10時30分～12時00分
- (2) 場所 サンセール盛岡 1階 大ホール（盛岡市志家町1-10）

【岩手県文化スポーツ表彰 担当】

文化スポーツ企画室 企画課長 柏葉、主事 佐々木(勇) (019-629-6294)

【いわて暮らしの文化特別知事表彰 担当】

文化振興課 総括課長 和田、文化芸術担当課長 工藤 (019-629-6288)

受賞者一覧 ※50音順。年齢は令和6年11月20日現在。

1 岩手県文化スポーツ表彰（個人14名、2団体）

(1) 文化分野（個人3名、1団体）

氏名・年齢	役職等	功績の内容
まくち あきこ 菊池 昭子 (75)	岩手県弦楽研究会 会長	多年にわたり団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県弦楽の振興に大きく貢献した。
さとう まさひこ 佐藤 雅彦 (92)	千厩芸術文化協会 元会長	多年にわたり地域における文化芸術団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域における文化芸術の振興に大きく貢献した。
ふくい けい 福井 敬 (62)	国立音楽大学 教授 東京藝術大学 非常勤講師	多年にわたり声楽家として国際的に活躍するなど、本県文化の振興に大きく貢献した。 【主な受賞歴】 H1 第20回イタリア声楽コンクール ミラノ大賞 H4 第20回ジロー・オペラ賞 新人賞 H5 第4回五島記念文化賞 オペラ新人賞 // 第44回芸術選奨 文部大臣賞新人賞 H9 第25回ジロー・オペラ賞 H10 第9回出光音楽賞 H15 第33回エクソンモービル音楽賞 洋楽部門本賞 H26 第65回芸術選奨 文部科学大臣賞 R5 第33回イーハトーブ賞
きたかみしりつ くるさわじりきたしょうがっこう 北上市立 黒沢尻北小学校 がっしょうぶ 合唱部		多年にわたり合唱コンクールの全国大会において優秀な成績を収め、本県文化の振興に大きく貢献した。 【受賞歴】 R1 第72回全日本合唱コンクール 金賞 R3 第74回全日本合唱コンクール 金賞 R4 第75回全日本合唱コンクール 金賞 // 第89回NHK全国学校音楽コンクール 金賞 R5 第76回全日本合唱コンクール 金賞 // 第90回NHK全国学校音楽コンクール 銀賞

(2) スポーツ分野（個人11名、1団体）

氏名・年齢	役職等	功績の内容
あしかが こうきち 足利 幸吉 (70)	岩手県弓道連盟 副会長	多年にわたり連盟の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県弓道の普及振興に大きく貢献した。
いしじき のりたか 石直 典高 (87)	遠野市テニス協会 会長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域におけるテニス競技の振興に大きく貢献した。
さとう けんじ 佐藤 健治 (76)	一関市バドミントン 協会 元副会長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域におけるバドミントン競技の振興に大きく貢献した。
すがわら としのり 菅原 利則 (74)	岩手県少林寺拳法 連盟 元理事長	多年にわたり連盟の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県少林寺拳法の普及振興に大きく貢献した。

氏名・年齢	役職等	功績の内容
たかはし えいき 高橋 英輝 (32)	九戸村立 長興寺小学校 講師	多年にわたり陸上競技において優秀な成績を収め、 本県スポーツの振興に大きく貢献した。 【主な競技成績】※すべて男子20キロ競歩 H26 第98回日本陸上競技選手権大会 優勝 H27 第99回日本陸上競技選手権大会 優勝 H28 第100回日本陸上競技選手権大会 優勝 H29 第101回日本陸上競技選手権大会 優勝 H30 第102回日本陸上競技選手権大会 優勝 R3 第105回日本陸上競技選手権大会 優勝
たかはし よしあき 高橋 芳昭 (74)	岩手県ウエイト リフティング協会 顧問	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力すると ともに、本県ウエイトリフティング競技の普及振興に 大きく貢献した。
ちば ともゆき 千葉 智行 (62)	岩手県バレーボール 協会 副会長	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力すると ともに、本県バレーボール競技の普及振興に大きく貢 献した。
ながさわ しげる 長澤 茂 (75)	岩手陸上競技協会 元会長	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力すると ともに、本県陸上競技の普及振興に大きく貢献した。
やえがし ゆうはち 八重樫 勇八 (79)	岩泉町野球協会 元会長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴 任し発展に尽力するとともに、地域における野球競技 の振興に大きく貢献した。
よこて ちえみ 横手 智江美 (56)	盛岡市スポーツ協会	多年にわたりバドミントン競技において優秀な成績 を収め、本県スポーツの振興に大きく貢献した。 【主な競技成績】 H25 第30回全日本シニアバドミントン選手権大会 45歳以上女子シングルス 優勝 H26 第31回全日本シニアバドミントン選手権大会 45歳以上女子シングルス 優勝 H27 第32回全日本シニアバドミントン選手権大会 45歳以上女子シングルス 優勝 H28 第33回全日本シニアバドミントン選手権大会 45歳以上女子シングルス 優勝 H29 第34回全日本シニアバドミントン選手権大会 45歳以上女子シングルス 優勝 R4 第39回全日本シニアバドミントン選手権大会 50歳以上女子シングルス 優勝
よしだ いさお 吉田 勇夫 (83)	盛岡市スキー協会 元理事長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴 任し発展に尽力するとともに、地域におけるスキー競 技の振興に大きく貢献した。
いっばんしゃだんほうじん いわてけんさんがく 一般社団法人 岩手県山岳・ スポーツクライミング協会 きょうかい		昭和16年の設立以降、クライミングワールドカップ 等の大規模競技大会の運営など多年にわたり山岳・ス ポーツクライミング競技を主管するとともに、岩手山 八合目避難小屋の管理運営や山岳指導員の養成等を通 じて安全登山に向けた啓発活動に取り組むなど、本県 の山岳及びスポーツクライミングの普及と振興に大き く貢献した。

2 いわて暮らしの文化特別知事表彰（個人1名、2団体）

氏名・年齢	役職等	功績の内容
さいとう てつこ 齋藤 哲子 (80)	一関国際交流協会 初代会長	<p>一関国際交流協会会長として国際交流事業及び外国人支援事業に尽力したほか、北上川リバーカルチャーアソシエーションを通じて、エジプトのナイル川と北上川との姉妹提携を結ぶなど、河川を軸とした国際文化交流に取り組み、多年にわたり本県の国際的な文化交流・文化芸術の推進に貢献した。</p> <p>また、東日本大震災津波からの早期復興を祈願する「中尊寺レクイエムコンサート」の開催に携わり、ウィーンフィルメンバーによるコンサートを契機とした世界一流の演奏家と子どもたちとの交流機会の創出に貢献した。</p>
きっさ 喫茶ママ （盛岡市）		<p>喫茶店文化が根付く盛岡市において、昭和7年の開店以降90年以上営業を続ける、最も長い歴史のある喫茶店と言われている。</p> <p>本県出身の彫刻家や画家などが集うサロンや、店内において絵画展を開催するギャラリー喫茶として、創作に取り組む県民の貴重な発表・鑑賞の「場」の提供に貢献している。</p>
しおがま ば ぐてん 塩釜馬具店 （盛岡市）		<p>大正11年に創業し、農耕馬や馬車の馬具製造のほか、伝統行事「チャグチャグ馬コ」に使用する装束の製造・修理・販売を通じて、本県の馬事文化を長きにわたり支えている。</p> <p>また、馬具製造で培った技術を活かして生活に密着した様々な革製品を製造しており、山に入る際に熊よけとして使用する熊鈴は、手づくりの頑丈なつくりと美しい音色で、県内外から支持を集めている。</p>